

記者資料提供（令和元年8月30日）  
公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構  
クラスター推進センター 都市運営・広報課 塚口・松浦  
TEL：078-306-2230



## 神戸医療産業都市 研究開発助成金・クラスター活動助成金の交付決定

公益財団法人神戸医療産業都市推進機構では、神戸医療産業都市に集積した企業や研究機関・大学、医療機関等の連携融合を一層強化し、新たなイノベーションの創出を促進するため、これら企業等を対象とした「神戸医療産業都市研究開発助成金」「神戸医療産業都市クラスター活動助成金」の公募を5月13日～6月3日の期間で実施しました。

厳正な審査の結果、下記のとおり交付決定しましたのでお知らせします。

### 記

#### 1 交付決定件数（詳細は別紙のとおり）

- 神戸医療産業都市研究開発助成金  
共同研究・共同事業枠 交付決定7件  
若手研究者支援枠 交付決定4件
- 神戸医療産業都市クラスター活動助成金  
交付決定2件

#### 2 審査方法

- 研究開発助成金：機構内部で助成要件との合致の確認及び専門的知見を有する複数の職員による研究・事業内容の一次評価の後、選定委員会において予算額も踏まえて採択案を検討し、理事長が交付決定。  
【選定委員会委員】（50音順）  
佐藤 岳幸（神戸医療産業都市推進機構クラスター推進センター長）  
杉村 和朗（神戸大学理事・副学長）  
鍋島 陽一（神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター長）  
三重野 雅文（神戸市 医療・新産業本部 医療産業都市部長）  
横山 誠一（元アスピオファーマ株式会社代表取締役社長）
- クラスター活動助成金：機構内部で助成要件との合致の確認及び活動内容について審査を行い、クラスター推進センター長が交付決定。

## (参考) 助成制度の概要

### ○神戸医療産業都市研究開発助成金

#### 1. 対象者

##### (1) 共同研究・共同事業枠

神戸医療産業都市（ポートアイランドⅠ期・Ⅱ期、以下同じ）に拠点を有する大学、研究機関、医療機関または企業等の法人、もしくは神戸市内に拠点を有する大学、研究機関または医療機関

##### (2) 若手研究者支援枠

上記(1)に該当する法人に所属する、平成31年4月1日時点で満40歳未満の研究者・技術者等

#### 2. 対象事業

##### (1) 共同研究・共同事業枠

神戸医療産業都市の発展に資する新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められ、かつ他の企業や団体（神戸市外に立地するものでも可）と共同で行われる研究・事業

※ 当該研究・事業の主要な部分を助成対象者が担うもののみ対象になります。

##### (2) 若手研究者支援枠

神戸医療産業都市の発展に資する新たな技術や製品・サービスの創出に繋がると認められる研究

#### 3. 助成金額

##### (1) 共同研究・共同事業枠

対象経費の合計額の2分の1以内（限度額500万円）

##### (2) 若手研究者支援枠

###### ア. 対象者が大学・研究機関・医療機関に所属する場合

対象経費の合計額の10分の10以内（限度額250万円）

###### イ. 対象者が企業に所属する場合

対象経費の合計額の2分の1以内（限度額250万円）

#### 4. 助成対象期間 平成31年4月1日から令和3年3月末日までの2年を上限とします。

### ○神戸医療産業都市クラスター活動助成金

#### 1. 対象者

①神戸医療産業都市（ポートアイランドⅠ期・Ⅱ期）に拠点を有する大学、研究機関、医療機関または企業等の法人

②上記①に所属する従業員により構成されるグループ

#### 2. 対象事業

対象者が新たに行う神戸医療産業都市全体の研究・操業環境の向上や進出企業・団体間の交流促進につながる活動

#### 3. 助成金額

1事業につき上限20万円

#### 4. 助成対象期間

平成31年4月1日から令和2年3月末日まで

---

#### ◆関連リンク

神戸医療産業都市推進機構 URL: <https://www.fbri-kobe.org/cluster/support/jyoseil>

## 神戸医療産業都市研究開発助成金

## 【共同研究・共同事業枠】 交付決定7件

申請者法人名	共同先法人名	研究・事業名	研究・事業の概要	連絡先
ネクスジェン株式会社	神戸市立医療センター中央市民病院(産婦人科)	超音波検査画像活用卵巣がん早期診断AI開発	神戸市立医療センター中央市民病院での超音波検査(エコー)画像とその病理検査による診断結果を活用した画像認識AIモデルを用いた卵巣腫瘍の診断システム(悪性、境界悪性、良性腫瘍の判定)開発を目指す。	データサイエンス本部 宮塚 090-4613-6639
地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院	神戸市立医療センター中央市民病院 国立研究開発法人理化学研究所 生命機能科学 研究センター 網膜再生医療研究開発プロジェクト 公益社団法人 NEXT VISION	ロービジョン患者の服薬支援 ツールの開発	IoT技術を応用し、緑内障や網膜疾患などのロービジョン患者が安全・確実に薬物治療を継続するための服薬支援ツールを開発する。さらに薬剤師の服薬管理・服薬指導システムと連動し、アドヒアランスの改善を図る。	神戸市立神戸アイセンター病院 薬剤部 室井 078-381-9876
国立研究開発法人理化学研究所	信州大学	GREIを用いた新規核医学診断法の創出	申請者が開発したガンマ線撮像装置GREIを用いて、種々の金属元素の体内動態を生きたまま同時に画像化することにより、これまで有効な診断・治療法がなかった疾患等の早期画像診断を可能にすることを目的とする。	生命機能科学研究センター 健康・病態科学研究チーム 本村 078-304-7193
株式会社 トータルメディカルサプライ	株式会社ICST ウシオライティング株式会社	可搬型NHF療法用高流量酸素濃縮器開発	使用するインフラ整備を必要とせず患者や被災者の安全の確保と身体疲労の回復やリハビリテーションを促進し生活の質(Quality of Life: QOL)を向上させる可搬型高流量酸素濃縮器と付属する加圧殺菌ユニットと専用マスク開発を行う。	代表取締役 坂本 06-6155-8261
株式会社 トータルメディカルサプライ	久留米大学 株式会社木下技研	鎖骨骨折時に使用する髄内釘システムの開発	本事業では鎖骨骨折時に使用するインプラントとして固定性が高く手術創がほとんど目立つこともない患者様の身体的負担の少ない鎖骨髄内釘システムの開発・製品化を行う。	開発事業本部 浅海 078-302-5595
神栄テクノロジー株式会社	国立大学法人 東京農工大学	アレルゲンセンシングシステムの研究	アレルゲンによるアレルギー疾患予防、低減の為に日常的にモニタリングする必要がある。アレルゲンを特異的かつ簡易検出でき日常的に測定できるセンサー開発を目的としたアレルゲンセンシングシステムの研究を行う。	環境機器事業部 環境技術グループ 篠崎 078-304-6790
株式会社Epigeneron	株式会社テクノプロ テクノプロ・R&D社	新規抗がん剤のアッセイ方法の開発	Epigeneron社は独自の技術であるiChIP法を用いて見出された新規創薬ターゲットに対する抗がん剤候補化合物をスクリーニングするためのアッセイ系を本研究開発助成事業において株式会社テクノプロと共同で構築する。	代表取締役社長 藤井 078-381-7348

## 【若手研究者支援枠】 交付決定4件

申請者法人名	研究者役職・氏名	研究・事業名	研究・事業の概要	連絡先
兵庫県立こども病院	血液腫瘍内科 医長 田村 彰広	単球解析による新規脳腫瘍診断・治療法開発	難治性小児脳腫瘍の臨床予後を改善しうる新規診断・治療法開発を目指して、患者由来末梢血高次元解析による単球由来新規パラメーターの同定を行う。	血液腫瘍内科 田村彰広 078-945-7300
神戸学院大学	薬学部 講師 入江 慶	DBS法を用いた薬物血中濃度測定法の構築	Dried blood spot (DBS) 法を用いて、血液1滴から薬物血中濃度を測定できる方法を構築し、本方法を用いた薬物血中濃度測定法を臨床研究に応用できるかを医療機関と連携し、検討する。	薬学部 入江 078-974-1551
学校法人 神戸薬科大学	薬品物理化学研究室 講師 佐野 紘平	がんのセラノスティクスに資する薬剤開発	医薬品の可溶化剤や安定化剤として利用される、生体適合性の高い水溶性ポリマーを母体化合物として、それらの物理化学的特性に基づき、新たながんのセラノスティクス薬剤(診断・治療薬)を創製する。	薬品物理化学研究室 佐野 078-441-7540
株式会社日立製作所	基礎研究センタ 日立神戸ラボ 研究員 齊藤 洸	培養評価法開発に向けたエクソソームの解析	再生医療用細胞を自動培養装置で製造する上で、培養の安定化・高効率化が求められている。本事業では将来の自動培養フィードバック制御に向け、培養上清中エクソソームを指標とした新規培養評価技術の開発を行う。	基礎研究センタ 日立神戸ラボ 齊藤 070-4181-0056

## 神戸医療産業都市クラスター活動助成金

## 交付決定2件

申請者法人名	グループ構成法人名	事業名	事業の概要	連絡先
千寿製薬株式会社	大日本住友製薬株式会社 株式会社ナード研究所 一般社団法人日本血液製剤機構	研究員のためのメディカルライティング	研究開発の現場では、研究員が作成するドキュメントの種類は多岐にわたります。本研修では、研究員の方々に、ドキュメントの品質向上のため、メディカルライティングの手法・基本的な考え方の習得を目指します。	オキュラーサイエンス研究所 研究推進グループ 松本 078-777-1020
アース環境サービス株式会社	アドバンテック株式会社 岩谷産業株式会社 ダイキン工業株式会社 株式会社ダイキンアプライドシステムズ	神戸進出企業の製造周辺技術支援事業	神戸CPC構想製造エコシステム推進のために活動の課題抽出と解決策の立案や情報共有を行い、進出済み企業や進出予定企業にむけた講演やセミナーを実施するとともに、展示会参加等の神戸医療産業都市の情報発信も行う。	本社営業部 中村 078-222-0064 (080-1818-3464)